



家族の日にティッシュケースをプレゼントしました

久宝まぶねこども園では、母の日・父の日・敬老の日をまとめて、『家族の日』とし、7月の第1日曜日に取り組んでいます。家族の形が多様化している現代。いろいろな形の『家族』について、2歳児以上は多目的室に集まって、プロジェクターでスクリーンに映し出される絵本を見ながら、家族について、また、家族の一員である自分について考える時を持ちました。ご家庭でも家族について語りあう時間をもって頂ければと思います。

7・9月の園庭開放のご案内

7月31日(水) ・ 9月25日(水) 10時30分から11時30分 (8月はお休みです)

*気温が高くなると、水の感触が楽しくなります。水遊びに発展することもありますのでタオルや着替え、サンダルをご用意ください。

※雨天時は遊具が濡れ、足下が滑りやすくなりますので、園庭開放は中止させて頂きます。

園では、戸外に出る場合は暑さ指数を確認し、数字が高い場合は、熱中症予防の為、戸外遊びを控えています。園庭開放をご利用して頂く際に、ご家庭でも暑さ指数をご確認頂き、熱中症対策を行ってください。暑さ指数が高い日の園庭開放のご利用は、保護者の方の判断に委ねますが、危険を感じる場合は、園庭開放を中止あるいは、早くに終了する場合がございます。

※子どもたちの安全のために履き慣れた靴と、熱中症や日焼け防止の為に帽子を被って来てください。

遊具で安全に遊ぶために、紐付きの上着やズボン等は避けてください。

※遊びながら、水分が補給できるように水筒などをご用意ください。

※車での来園はご遠慮ください。できるだけ自転車や徒歩でお越しください。

※暑さ指数が高い場合は、室内遊びを企画しています。(30分交代制で5組まで)



6月25日に交通安全教室がありました

3歳児以上が多目的室に集まり、おまわりさんや八尾市都市交通課の方と一緒に交通安全について学びました。都市交通課の方からは、クイズがあり、『みんなの命はいくつあるのかな?』の質問に『ひとつ!!』と勢いよく答える子どもたちでした。また、パネルを見ながら、『どこから子どもが飛び出してくるでしょうか? どこに子どもは隠れているでしょうか?』と飛び出しを想像するクイズも一生懸命に考える姿が見られました。

おまわりさんのお話も聞き、そのあと横断歩道などが設置してある歩行練習コースを子どもたちが実際に歩いて道路を歩く練習をしました。

信号が赤から青に変わってもすぐに渡り始めるのではなく、『右→左→右』と車が来ていないかを確認してから歩く事や、左右が見えにくい壁がある交差点では、どの辺りを見て安全確認を行うかなどを練習しました。

- ①交通ルールを知ること
- ②危険をイメージできること

どうかひとつしかない命を守る交通ルールが身に付いていきますように。

7歳児の交通事故が全国でトップに!

交通事故の年齢別グラフでは、7歳児がトップになっています。自転車に乗れる様になり、学校が終わってから自由に遊びに出かけることができ、行動範囲が広がる7歳児が交通事故に遭うことがとても多いです。

交通ルールをしっかりと身に付けて就学できればと思います。



ご家族で旅行やレジャーに出かける機会の多いこの季節。子どもたちの体調には十分に気を配りたいものです。子どもたちは、大人以上に休養が必要です。ゆとりのあるスケジュールを立てるようにしましょう。

また、この時期「車の中に子どもを放置する」ことによる事故が多くみられます。たとえ2~3分であっても、絶対にしないでください。

熱中症の対策では、長時間炎天下にいることは避け、15分から30分に一度の水分補給を心がけましょう。海や川・プールなどに出かける機会も多くなります。水の事故からお子様を守るためにも、お子様から目を離すことがないようにしてください。

夏ならではの楽しい思い出がたくさんできるようにと願っています。

